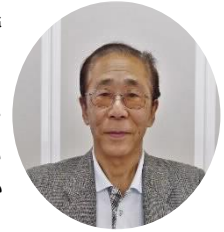


よりそって

『愛の手で みんなで支える 住みよい地域』

小諸市民生児童委員協議会 広報部会

これからの地域の支え合いって？



長岡賢司会長

皆さま、いかがお過ごしでしょうか？

新型コロナウイルスにより様々な影響が出ていますが、こんなときだからこそ、みんなが気持ちを一つにして、予防対策を強力に進めなければなりませんね。

さて、私たち民生児童委員は、昨年12月より新体制でスタートし半年が経過しました。約7割が初めての委員ですが、地域の一番身近な相談相手として皆様に

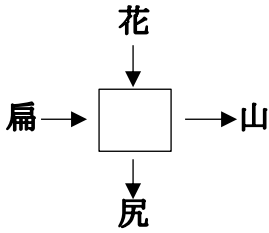
寄り添えるよう努めております。

小諸市の今の人口は、約42300人ですが、そのうち65歳以上の高齢率は、約32%です。3人に1人は高齢者という時代になって来ましたね！

県の平均寿命は国内トップクラス。昨年末県の統計結果（平成29年値）では、低かった健康寿命もトップクラスに！ 両方トップを維持していきましょう！

地域の人みんなで介護予防に励むとともに、支援を必要とする方に対しては、子どもから高齢者まで地域一丸となって、温かく支え合っていきましょう！

“一休みクイズ”



上下、左右で二字の言葉になるように、□の中に漢字を入れましょう。

答えはどこかに・・・



わたし ここにいるよ

～ 第1回～ 駆け出しの 弥次喜多に 楽戦奮闘 < 乗瀬区 >

仕事の“現役”を離れると、どうしても人とのつきあい、ふれあいが少なくなり、増してや運転免許証返納ともなれば活動範囲はさらに狭まってしまいます。その先は、体はボロボロで明るく楽しい明日は迎えられないかも??

自分目線ながらも、お一人おひとりにあった様々な支援制度を紹介する一方で、民生児童委員と云えども踏み入ることができないエリアも感じながらの活動に、「民生児童委員とは何する人ぞ」と、考えてしまい・・・。民生児童委員の存在と役割をまとめ、区内の皆さんに知ってもらおうと回覧してお知らせしました。

さて、2月の「健康達人区らぶ」は、昼食後のいつものおしゃべりの時間の中に、塩川和敏民生児童委員が指導する折り紙細工を取り入れ挑戦!!



長い人生の歴史が刻まれた手、指で、もどかしさも感じつつ折り、細工し、仕上げた90分。

「細工は流々」写真の面々の満足した顔、顔、顔。

こういう時間をつくって明るく楽しい明日を一緒にえたい、と感じた一日でした。

脳を使い手や指も使い、細工は流々達人となりました。これぞまさしく「健康達人 区らぶ」!!

民生児童委員 三井政好

『よめごと』 谷地区

地区役員が力を合わせて、そばの栽培・収穫をします。



種は、白い花を咲かせやがてそば粉に変身し新そば祭りに登場。幼稚園児から90歳代と、幅広く大勢が集まり舌鼓を打ちます。

当日はウエイター・ウエイトレス担当、そば打ち担当、蕎麦茹で担当と、総出で祭りを盛り上げます。

11月、4月の「ふれあい食事会」にも提供し、喜ばれると嬉しさ大盛り！「小さなそばの実」が、多くの区民の関わりを生み、地域に繋がりを持たせるのです。



この関わりや繋がりがこそが、「愛の手で みんなで支える 住みよい地域」をひくす、ひいては、地域「よめごと」が「よめごと」になるのだと思います。

広報誌『よめごと』に寄せて

民生児童委員 田邊潤一

一緒に たねをまきましょ

『わたし ここにいるよ』の“わたし”はこの広報誌を読んでくださっている皆さんのこと、そして民生児童委員のことです。

それぞれが大勢の中にいてひとり。ひとりでも賑やかに。時としてその両方で過ごしています。私たちは互いに発信者で受信者です。互いの存在を知り、互いを大切に感じることで、家族で一役、地域社会で一役を担う喜びが得られます。時につらいこともあります、それはもう一つ先の大きな喜びに向かう種かもしれません。



さあ！発信し、受信して・・・明日の為にね。

コーナー名「わたしここにいるよ」に込めた願い

諸区 民生児童委員 大場淳子

応援メッセージ

民生児童委員の活動は、信頼感・距離間・使命感、コミュニケーションをもつ大切さを感じさせ経験させてくれて、得るものが多かったです。訪問を待ちわびてくれていた方と庭先で一緒に歌い体操したことも。地区会の良き仲間に出会える、これも魅力で、逢って話したら不安がやる気に。この活動は絶対必要。やってよかったと実感する時がきます。陰ながら協力して参ります。

六供区 前民生児童委員 畑 秀子

プチ脳トレいかがでしたか。☆読後の感想☆質問☆クイズ問題等載せたい事など何でも民生児童委員にお寄せ下さい。

“クイズの答え” 桃

近藤洋子先生(上田市)のご指導で、41名それぞれがお正月向けのアレンジメントを創作。



近藤先生の的確なご指導と参加者の個性とのコラボ。個性的で華やかな仕上がり。お花と向き合う時間はとても楽しく、笑顔と会話も花開きました。

癒やしの

フラワーアレンジメント <加増区>

“足腰が痛く外出しにくい”の声。今回の楽しさをパワーにして、次の行事でも今回のようにたくさんの笑顔を見せてもらい、たくさんお話し、参加者も自分もステキな時間になればうれしいなあと、思いました。

「楽しく気晴らし」「足が向く」そういう行事を目指し、大切に取組んでいこうと思いました。



民生児童委員 丸山亜樹

令和2年度スタート

民生・児童(福祉)委員協議会の総会が中止。書面議決の形式で、令和元年度事業報告・決算報告、令和2年度事業計画案・予算案承認。

- ① 支え合い活動の推奨
- ② 関係機関との連携強化
- ③ 委員のスキルアップ

この三つの活動重点で『愛の手で みんなで支える 住みよい社会』を皆さんと共に創っていきます。